申光士	长口.
尹耒伯	留万

貨物利用運送事業実績報告書

貨物利用運送事業実績総括表 (年度)

住			所	
事	業	者	名	
運	送機 閏	\mathcal{O}	種類	

第一種貨物利用運送事業(外航·内航·国際航空·国内航空·鉄道·自動車) 第二種貨物利用運送事業(外航·内航·国際航空·国内航空·鉄道)

運送機関別事業実績

運送機関	<u> </u>	事 項	事業	の 種 別	合 計
		F - K	第一種貨物利用運送事業	第二種貨物利用運送事業	Ц П
外航海運		F C L			
	取	扱量			
内航海運		F C L			
	取	扱 量			
国際航空	取	扱 量			
国内航空	取	扱 量			
	取	車 扱			
	扱	コンテナ扱			
鉄道		混載荷物扱			
	量	手 荷 物 扱			
	,	小 計			
自動車	取	扱 量			
合 計	取	扱 量			

備考

- 1. 運送機関の種類の該当項目に○印を付すること。
- 2. 必要のない項目については、省略して様式を作成することができる。
- 3. 単位はトン単位(FCLについてはトン換算)にて記載すること。

事業者番号

国際貨物運送仕向地別取扱量

年度)

住			月	沂_	
事	業	君	f 有		
運	送機	関の	種类	頁	

第一種貨物利用運送事業(外航・内航・国際航空・国内航空・鉄道・自動車) 第二種貨物利用運送事業(外航·内航·国際航空·国内航空·鉄道)

運送機関別取扱量

第7天18年11	種別	事項		仕	Ī	j	地	
運送機関	作里 万门	尹	北 米	中南米	ヨーロッパ	アジア	豪 州	アフリカ
		FCL						
	第一種貨物 利用運送事業	取 扱 量						
		比率(%)						
		FCL						
外航海運	第二種貨物 利用運送事業	取 扱 量						
		比率(%)						
		FCL						
	合 計	取 扱 量						
		比率(%)						
	第一種貨物	取 扱 量						
	利用運送事業	比率(%)						
国際航空	第二種貨物	取 扱 量						
四灰则至	利用運送事業	比率(%)						
	合 計	取 扱 量						
		比率(%)	_					

備考

- 1. 運送機関の種類の該当項目に○を付すること。
- 2. 必要のない項目については、省略して様式を作成することができる。
- 3. 取扱量の単位はトン単位(FCLについてはトン換算)にて記載すること。
- 4. 仕向地は、最終仕向地とすること。
 5. 比率は、合計量に占める仕向地ごとの取扱量の割合を記載すること。

鉄道貨物利用運送事業駅別取扱実績(運輸局管内)

(年4月1日~ 年3月31日)

鉄道貨物利用運送事業収入(千円)

事業者名

(単位:トン)

FI 3	種 <u></u> 別		第一種	重貨物利用運	送事業		第二種貨物利用運送事業						
駅別	卷着別	車 扱	コンテナ扱	混載貨物扱	手小荷物扱	計	車 扱	コンテナ扱	混載貨物扱	手小荷物扱	計		
	発 送	専用線等の多	発貨物 〔鉄道	貨物利用運送	事業者からの	の受託貨物〕	荷主から受り	ナた発貨物〔	鉄道利用運送	事業者からの)受託貨物〕		
	到 着						自社多	発の到着貨物	(運送事業者	からの受託貨	(物)		
駅	計												
	発 送												
	到 着												
駅	計												
	発送												
	到着												
駅	計												
	発 送												
	到 着												
駅	計												
合	発 送												
⇒ 1.	到 着												
計	計												

- 備考 1. トン数は、運賃計算重量によるものとし、小数点1位以下を四捨五入して、整数で計上する事。ただし、手小荷物については、小数点2位以下を四捨五入して 小数点1位まで計上すること。
 - 2. コンテナ扱のトン数は、コンテナ1個あたりの最大積載重量トンによること。
 - 3. 第一種貨物利用運送事業、第二種貨物利用運送事業の区別が困難である場合は、主な事業に一括計上すること。この場合一括計上した旨掲載すること。
 - 4. 他の貨物利用運送事業者から受託した取扱量は、当該欄へ外数として〔〕で記載すること。

国際航空貨物利用運送事業取扱実績

(年4月1日~ 年3月31日)

事業者名

仕	向	4	也	帯		京仕立	<u>.</u>	大	阪仕立	-	名言	占屋仕立	<u>7</u> .	福	岡仕立		仕立	•	合	計	
114	lhì	J	æ	Ή	件数	重	量	件数	重	量	件数	重	量	件数	重量	件数	重	量	件数	重	量
北				米	件		Kg	件		Kg	件		Kg	件	Kg	件	:	Kg	件		Kg
中		南		米																	
3	_	口	ツ	パ																	
ア		ジ		ア																	
豪				州																	
ア	フ		IJ	力																	
合				計																	

国内航空貨物利用運送事業取扱実績

(年4月1日~ 年3月31日)

事業者

仕立地	仕向地	受託件数	仕立件数	取扱重量	備考	仕立地	仕向地	受託件数	仕立件数	取扱重量	備考
		件	件	Kg				件	件	Kg	
						合	計				
							ÞТ				

国際航空宅配便事業取扱実績

年4月1日~

年3月31日)

[輸出]

[輸入]

事業者名

仕向地帯	クー	ーリエ	,	S P	合	計	仕	向地帯		クー	ーリエ		S P	合	計
	件 数	重量	件数	重量	件数	重量			件	数	重量	件 数	重量	件数	重量
北 米	件	kg	件	kg	件	kg	北	米		件	kg	(<u>†</u>	kg	件	kg
中 南 米							中	南米							
ヨーロッパ] III	・ロッパ							
アジア							ア	ジーア							
豪州							豪	外							
アフリカ							アラ	フリカ							
合 計							合	計							

国内航空宅配便事業取扱実績

(年4月1日~ 年3月31日)

事業者名

	仕向地帯										
		北海道	東北	関東・信越	中部·北陸	関 西	中 国	四 国	九州	沖縄	合 計
仕立地帯											
	2 kg(60サイズ)	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
北海道	5 kg(80サイズ)										
	10kg(100サイズ)										
	計										
	2 kg(60サイズ)										
東北	5 kg (80サイズ)										
/ 1L	10kg(100サイズ)										
	計										
	2 kg(60サイズ)										
北陸信越	5 kg (80サイズ)										
	10kg(100サイス)										
	計										
	2 kg (60サイズ)										
関東	5 kg (80サイズ)										
120, 210	10kg(100サイズ)										
	計										
	2 kg (60サイズ)										
中部	5 kg (80サイズ)										
I HP	10kg(100サイズ)										
	計										
	2 kg (60サイズ)										
近 畿	5 kg (80サイズ)										
	10kg(100サイズ)										
	計										

	2 kg (60サイズ)					
中国	5 kg (80サイズ)					
中国	10kg(100サイズ)					
	計					
	2 kg (60サイズ)					
四 国	5 kg (80サイズ)					
	10kg(100サイズ)					
	計					
	2 kg (60サイズ)					
九州	5 kg (80サイズ)					
70 711	10kg(100サイズ)					
	計					
	2 kg (60サイズ)					
沖縄	5 kg (80サイズ)					
111 /14	10kg(100サイズ)					
	計					
	2 kg (60サイズ)					
合 計	5 kg (80サイズ)					
	10kg(100サイズ)					
	計					

外航海運貨物利用運送事業取扱実績 (年4月1日~年3月31日)

[シー・アンド・エア輸送実績]

事業者名

					シー・エ	ア積替地帯					合	計
仕 向 地 帯	北米	経由	中米	経 由	極東	経 由	東南ア	ジア経由	その	他経由	Π	Ħl
	件数	重量	件数	重量	件 数	重量	件数	重量	件 数	重量	件数	重量
北米	件	k	g 件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
中南米												
ヨーロッパ												
中 近 東												
アフリカ												
その他												
合 計												

備 考

- 1. 日本を積出地とするすべてのシー・エア貨物を対照とするが、二重計算を避けるため荷主から直接集荷した貨物(自社商品/他社商品にかかわらず)のみ記載すること。
- 2. 運送証券の発行日付に基づき集計し、1キログラム未満は四捨五入する。